

心に残る文化財子ども塾 雲南市立西日登小学校

1. 活動の概要

6月19日(水)、雲南市立西日登小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。はじめに雲南市教育委員会社会教育課の文化財・文化振興グループの方から、西日登小学校のグラウンドで見つかった学校に展示している土器の話や、校区内にある色々な遺跡や出土した土器についての話を聞きました。学校や通学路に、実は遺跡がたくさんあることを知った子ども達はとても驚いた様子でした。

次に、埋蔵文化財調査センターの職員から、市内にある尾原ダムの調査で見つかった出土品を見ながら、縄文時代から古墳時代までの話を聞きました。そのあと、本物の縄文土器や石器、弥生土器、土師器、須恵器にさわってみました。つるつるした石器や、とがった石鏃、大きな土器に子ども達はや興味津々でした。

その後、火起こしとドングリ団子汁作りを体験しました。まず火起こし体験ですが、雨が降っていたので、体育館で行いました。埋蔵文化財調査センターの職員が見本を見せましたが、湿度が高いせいか全然つきませんでした。子ども達も挑戦しましたが、やっぱりなかなかつきませんでした。しかし、子ども達が一生懸命に続けていると、なんと火がつけました。子ども達は大笑声をあげました。

次にドングリ団子汁を作りました。子ども達は楽しく調理をしましたが、いざ試食してみると何とも言えない味でした。それでも縄文時代の人たちの食生活に思いを馳せながら楽しく食べました。せっかくなので他の学年の子ども達にもおすそわけしました

2. 活動の様子

1)西日登小学校付近の遺跡について学ぶ・古代人の生活について知る



「この土器は校区で見つかったものです。」

「むかしの人たちはこの土器で料理をつくりました。」

2)古代体験活動～火起こしとドングリ団子汁～



「火起こしに挑戦だ。」

「ぜったい火を起こしてみせる！」



「野菜を切って、山芋を擦って . . .」

「ドングリの粉がいっぱい手に付いた。」



「完成！ドングリ団子汁。」



「いざ試食！.....びみよーな味...」

3. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから...

- 近くに遺跡があるのを知れて良かったです。
- 火起こしはとても大変でしたが、火が付いてうれしかったです。
- むかしの人がどういふ道具を使っていたかわかったので良かったです。
- 火起こしではうまく火が着かなかったけど楽しかったです。
- みんなと一緒につくったドングリ団子汁はあまりおいしくなかったけど楽しかったです。
- 西日登にある遺跡に行きたいです。
- 縄文時代の狩りを体験してみたいです。

2) 担任の先生から...

- 火起こし体験や古代食体験など、実際に縄文時代の生活を体験することができてとても良かった。
- 地域にある遺跡を紹介してもらったことは、古代人の生活をとても身近に感じることができて良かった。
- ドングリ団子汁は味があまり良くなかったので子ども達は「まあまあ」と言っていました。その時代を実感することができて、今の食事がいかに良いものかを感じることができて良かったです。

3) 埋文センターから

学校や周辺の自分たちがよく行く場所に多くの遺跡があることを知った児童のみなさんは驚きの声を上げていました。また本物の遺物に触れてみて古代への興味を深めていました。火起こし体験ではあいにくの天気。火が着きにくかったのですが、児童のみなさんのあきらめずにがんばる姿に感心しました。ドングリ団子汁づくりでは、調理している時は賑やかでしたが、試食をすと思いのほかまずいのでびっくりした様子でした。いただいたアンケートでは「あまりおいしくなかったけど、みんなと一緒につくって楽しかった」との回答が多くありました。